

「令和3年度 神戸ルミナリエ」開催中止のお知らせ

「神戸ルミナリエ」は、阪神・淡路大震災犠牲者への鎮魂の意を込めると共に、都市の復興・再生への夢と希望を託して、大震災の起こった平成7年の12月に初めて開催しました。以来、震災の記憶を後世に語り継ぐとともに神戸の希望を象徴する行事として多くの皆様に支えられ開催してきました。

本年行事につきましては、次のとおり開催を中止することに決定しましたのでお知らせいたします。

1 開催中止理由

ワクチン接種が進む中、新型コロナウイルス感染症の一日も早い終息を願うところであるが、今年の冬（12月）において、従来どおりの「神戸ルミナリエ」を安心して開催することができる状態になっているとの見通しを持つことは難しく、昨年度に引き続き、以下の理由から感染拡大防止を優先すべきと判断して中止をした。

① 例年、多くの来場者にお越しいただくことから会場内外が非常に混雑している。

このたびの事態を受けて規模の縮小などを検討してきたが、来場者の安全を確保した上で本来の趣旨に沿った行事を開催することは困難であると判断したこと。

② 作品の制作においても発注から会場への設置まで数か月を要することや、作品を会場に設営するイタリア人職人の日本への入国の可否も現時点では不透明であり、発注後に取消をすると多額の費用が発生することが予想されることから、現時点で判断するもの。

2 代替事業について

神戸ルミナリエの灯を絶やさないため、三密の回避に配慮しながら、阪神淡路大震災の犠牲者の鎮魂と来年の神戸ルミナリエの開催への願いを込めた事業の開催について、主催団体内で検討する。

3 主催

神戸ルミナリエ組織委員会

（兵庫県／神戸市／神戸商工会議所／公益社団法人ひょうご観光本部／一般財団法人神戸観光局）